



三原の子育て支援がさらに充実!

その1 NEW!

～子育て支援を強化～

こども部を設置!

子ども・子育てに特化した組織「こども部」を新たに設置。子ども・子育てに関する窓口を集約し、子どもの出生にかかる手当や医療費助成、保育サービスなど、様々なサービスの手続きにワンストップで対応します



妊産婦相談事業

専門スタッフがすべての妊婦さんとつながります!



赤ちゃん訪問事業

専門スタッフが乳児のいる全家庭を訪問します!



2



三原市の子育て支援のアピールポイントを紹介! 医療費助成の拡充や、子どもたちが楽しく学べる「おしごとチャレンジ」がスタートするなど、子育て支援がさらに充実しました!

専門スタッフが様々な相談に対応 三原のネウボラ「すくすく」

こども部の窓口(市役所本庁舎2階)や、本郷・久井・大和保健福祉センター内の「すくすく」では、保健師や助産師、保育士などの専門スタッフが、妊娠期から子育て期までのさまざまな相談に応じます。



すくすくルーム▲

すくすくルーム開設!

こども部の窓口隣接して、リラックスして手続きや相談ができる専用スペース「すくすくルーム」を開設。子ども用のプレイマットやおもちゃ、絵本などがあり、子どもを遊ばせながら相談することができます

その2

～医療費助成がさらに充実～

対象年齢を18歳(高校生)までに拡充!

令和5年10月から、医療費助成の対象年齢を18歳までに拡充し、所得制限を撤廃。18歳までの全ての子どもは、病院で支払う医療費が1回当たり500円まで。院外処方の薬代は無料になります。
※令和5年9月までは中学生までが対象

その3

～保育サービスがさらに充実～

待機児童ゼロを継続中!

令和5年4月の保育所・こども園・放課後児童クラブの待機児童はゼロ!



三原市立中央図書館▶ JR三原駅の目の前!



子どもと保護者が自由に利用できる屋内施設児童館「ララフ」▶



おしごとチャレンジホームページ▼



その4

教育が充実!

市立小中学校では、自然・歴史・文化を地域教材として、体験学習や学校行事など、さまざまな教育を行なっています。「GIGAレボリューション」をキャッチフレーズにICT端末(クロームブック)を活用した学びも推進しています。



▲仕事体験のイメージ

NEW!

その6

～子どもたちの夢や学びを応援～

こどもおしごとチャレンジがスタート!

「しごとは、たのしいからはじまる。」をキャッチフレーズに小学生を対象に年間を通してさまざまな仕事や職業を体験できるイベントを開催。子どもたちにとって「たのしい」体験が満載のイベントです。

その5

JR三原駅前が熱い!“ワクワク”する施設が充実!



おしごとチャレンジホームページ▼



3